

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：剖検症例を用いた冠状動脈硬化性病変の病理組織学的検討

### 1. 研究の概要

心筋梗塞などの虚血性心疾患は心臓を栄養する冠動脈の動脈硬化症に合併する血栓形成によって発症することが分かっていますが、血栓がどのようにして発生するのか明確ではない症例も存在します。本研究は、剖検例の冠動脈において血管における形態的变化を詳細に検索することによって、冠動脈病変の病態を明らかにすることを目的としています。

#### ● 本学の研究実施体制

本研究は、本学においては、以下の研究体制で実施する。

##### 【実施責任者】

浅田 祐士郎 宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野・教授

##### 【主任研究者】

山下 篤 宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野・准教授

##### 【分担研究者】

前川和也 宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野・助教

中村恵理子 宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野・大学院生

魏 俊洸 宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野・助教

大栗伸行 宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野・大学院生

小山彰平 宮崎大学医学部卒後臨床研修センター・助教

佐藤勇一郎 宮崎大学医学部附属病院病理診断科・准教授

阿萬 紫 宮崎大学医学部附属病院病理診断科・助教

#### ● 本学以外の参加施設の名称と施設責任者の氏名と職位

##### 【研究責任者】

日本大学医学部附属板橋病院 病理診断科・病理部 主任教授 羽尾裕之

##### 【研究分担者】

日本大学医学部内科学系循環器内科学分野 准教授 奥村恭男

日本大学医学部内科学系循環器内科学分野 助教 深町大介

日本大学医学部外科学系心臓血管外科学分野 主任教授 田中正史

日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野 助教 帯包妃代（個人情報管理者）

日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野 専修研究員 下代清香

日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野 大学院生 右田卓

日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野 客員研究員（東京都監察医務院）朝

倉久美子

### 【研究協力者】

日本大学医学部法医学分野 准教授 内ヶ崎西作  
日本大学病院 病理診断科 教授 逸見明博  
東京都監察医務院 部長 林紀乃  
獨協医科大学病院 心臓血管外科 教授 井上晃男  
昭和大学医学部 臨床病理診断学講座 教授 瀧本雅文  
東京医科大学 人体病理学 教授 長尾俊孝  
国立循環器病研究センター 病理部 部長 植田初江  
奈良県立医科大学 病理学講座 教授 大林千穂  
兵庫医科大学 病理学病院病理部門 主任教授 廣田誠一  
大阪警察病院 病理診断科 部長 辻本正彦  
鹿児島大学医学部 病理学 教授 谷本昭英  
独立行政法人国立病院機構埼玉病院 臨床検査科（病理） 三戸聖也

- プロジェクト全体の統括責任者の氏名・所属・職位  
羽尾裕之 日本大学医学部附属板橋病院 病理診断科・病理部・教授

### 2. 目的

本研究は、剖検例の冠状動脈において血管における形態的变化を病理学的に詳細に検索すること、血管内画像診断技術と対比させることによって、冠状動脈病変の病態を明らかにすることを目的としています。なお、この研究は、虚血性心疾患に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

### 3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から 2023 年 3 月まで行われます。

### 4. 対象者

2017 年 1 月から 2023 年 3 月に本院で病理解剖を受けられた方が対象となります。

### 5. 方法

対象となる方の冠動脈の病理所見、構成細胞、血栓関連因子の蛋白発現情報と血管内画像所見との関連を検討します。また、カルテや剖検記録情報から、年齢、性別、身長、体重などの基礎情報、動脈硬化症、炎症に関連する血液検査結果、病理解剖所見を利用させて頂き、病理所見との関連を検討します。

- 本研究で利用する試料・情報の内容（血液・組織・検査データ・診療録、病理解剖記録、病理標本、血管内画像情報）
- 本学における試料・情報の管理責任者  
宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野、准教授 山下 篤
- 他機関に当該試料・情報を提供する場合
  - 当該提供先施設の名称  
日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野
  - 当該施設の責任者の氏名と職位  
羽尾 裕之、教授
  - 提供する試料・情報の種類  
臨床・解剖記録情報、病理標本

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する講座の研究費で賄われます。

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反<sup>注1)</sup>はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

## 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

## 12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

## 13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野

准教授 山下 篤

電話：0985-85-2810

FAX：0985-85-7614